

第9回 平成25年度 ベストエコドライブ・コンテスト筆記試験

〈一般常識〉

- 問1 エコドライブは、酸素の排出量を削減することで環境にやさしいだけでなく、燃料の節約による経済的効果や、穏やかに運転することによる交通事故の低減など、多様な効果が確認されている。
- 問2 不正軽油は、軽油引取税の脱税にとどまらず、環境汚染の原因にもなっている。
- 問3 事業用自動車の燃料費高騰対策として、夏のアイドリングを削減出来れば、年間の大幅コスト削減が可能になる。
- 問4 事業用自動車の運転者は、酒気を帯びた状態にあるときは、その旨を貨物自動車運送事業者に申し出ること。
- 問5 熱中症の予防には、「昼寝」と「暑さを避けること」が大切である。
- 問6 夜間走行中、自分の車と対向車のライトで、道路の中央付近の歩行者が見えなくなることがある。この現象を蒸発現象とよんでいる。
- 問7 運転中に大地震が発生し、車を置いて避難するときは、道路の右側に寄せて停止させ、エンジンを止めエンジンキーはつけたままとし、窓を閉めドアはロックしないこと。
- 問8 睡眠時無呼吸症候群は、睡眠中に舌がのどの奥に沈下することにより気道が塞がれ、そのため、大きないびき、睡眠中に呼吸が止まったり、止まりかけたりする状態が断続的に繰り返される病気である。
- 問9 トラックステーションは、自家用トラックドライバーのための施設である。休憩、仮眠、・宿泊、入浴、食事のほか、業務上の連絡にも利用できる。
- 問10 事業者は、点呼時に酒気帯びの有無を確認する場合には、目視等で確認するほかアルコール検知器を用いてしなければならない。

〈運転常識〉

- 問11 徐行とは、車両等が直ちに停止できるような速度で進行することをいう。
- 問12 赤色の灯火が点滅しているときは、
自動車は他の交通に注意して進行することができる。
- 問13 信号機の信号と警察官の手信号が異なる場合は、
警察官の手信号に従わなければならない。
- 問14 身体障害者用の車いすを通行させている者は、歩行者とはみなさない。
- 問15 車両は、車両通行帯の設けられた道路においては、
左側端から数えて2番目の通行帯を通行しなければならない。
- 問16 車両(乗合自動車、トロリーバスを除く)は、車両通行帯がなく、道幅のせまい道路
で、最高速度の高い車両に追いつかれたときは、できる限り道路の左側に寄って進
路を譲らなければならない。
- 問17 横断歩道およびその手前30メートル以内は、追越し禁止場所である。
- 問18 車両等は、交差点に入ろうとする場合、および交差点を通行するときは、
交差道路を通行する車両等、反対方向からくる右折車両等、横断歩行者に特に注意
し、できる限り安全な速度と方法で進行しなければならない。
- 問19 車両は、所定の方法によって、駐車した場合、
その車両の右側の道路上に3.5メートル以上の余地がなくなる場所では駐車しては
ならない。ただし、貨物の積卸しを行う場合で、運転者がその車両を離れないと
き、または離れても直ちに運転できる状態にあるときは駐車できる。
- 問20 積載する貨物が分割できないものであるため、重量等の制限を超える場合は、
到着地の警察署長の許可を受けて積載することができる。

〈車両常識〉

- 問21 点検ハンマや小型ハンマを使用しての日常点検では、ホイールナットの下側に指をそえて、点検ハンマや小型ハンマでホイールボルトの最先端を叩いた時に、指に伝わる振動が他のナットと違ったり、濁った音がしないかを点検する。
- 問22 速度抑制装置(スピードリミッター)の解除・取外しは不正改造となる。
- 問23 車両総重量が8トン以上又は最大積載量が5トン以上の普通自動車である事業用自動車は、運行記録計の装着が義務付けられている。
- 問24 空走距離とは、運転者が危険を感じてからブレーキを踏み、ブレーキが実際に効き始めるまでの間に自動車が走る距離をいう。
- 問25 車の速度が高いとき、あるいは前荷重のときは、いわゆるハンドルの切れが良く、逆に、車の速度がそれほどでないときはハンドルの切れが悪いといえる。
- 問26 自動車がハンドルを切って右左折するときやバックするとき、後輪は前輪より内側を通る。
- 問27 踏切内では、エンストを防止するため、変速しないで、発進したときの低速ギヤのまま一気に通過する。
- 問28 スローイン・ファーストアウト走行とは、カーブの手前の直線部分で速度を落とし、ゆっくりとカーブを回り終わる少し手前から徐々に加速する走り方をいう。
- 問29 遠心力の大きさは、カーブの半径が小さいほど大きくなり、速度の2乗に比例する。従って、速度が2倍になれば遠心力は4倍となる。
- 問30 自動車は排気騒音やタイヤ騒音などの走行騒音を出すほか道路周辺に振動を与えるが、これらは、自動車の速度が遅いほど、また自動車の重量が軽いほど大きくなる。